

出石町史 第一卷 正誤表

本文

427	411	ノ	391	349	318	249	131	73	23	10	xv	頁
10	16	17	16	8	13	3	9	9	4	8	12	行
<p>その二年後 (二八九六年) 破乱ぶくみ 勤王運動 山名誠通 畠山政国 近江・丹波・美濃 宮内区 長持型石棺 宮津花崗石 第二章で</p>												誤
<p>その三年後 (二六九六年) 波乱ぶくみ 勤王運動 山名誠豊 畠山持国 近江・丹後・美濃 荒木区 長持形石棺 宮津花崗岩 第二節で</p>												正

883 877 876 875 870 〃 868 〃 866 〃 〃 863 〃 〃 〃 862 〃 861

8 11 12 17 13 12 10 11 10 11 7 1 16 〃 〃 15 14 15 11

背景として
(弘化元)
金一兩
村方の老人には
金一兩
約五万円
(一八二七年
一二月七日条)
(一八二七年
七年後
(慶応元)
(一八一八年
(一八二七年
一〇月一五日条)
正月五日
鑄物師町善六
五月一日条)
かつら屋

背景として
(天保十五)
銀一兩
村方の老人にも
銀一兩
約五千元
(一八二八年
一二月八日条)
(一八二八年
九年後
(慶応三)
(一八一九年
(一八二八年
七月一日条
正月一五日
出町忠七
五月二日条)
からつ屋

859	831	815	806	750	747	738	711	689	685	593	578	550	545	482	442	頁
8	15	13	3	15	5	12	5	8	7	6	8	8	13	16	15	行
一二月朔日	地鎗	地鎗御免	勝手がかりとなり、	善父郡	(宝曆元)	一六六六年	島村弘道	一六一六年(元和二)	表現がどうしても	一万七〇〇石余	一六八八年	下直となり、	一八八一年	(貞享四)	計二八二石九八四合	誤
一二月二日	持鎗	持鎗御免	勝手がかりとなり、	養父郡	(寛延四)	一六六八年	島村弘堂	一六一九年(元和五)	表現がどうしても	一万七〇〇石余	一八六八年	下直となり、	一八三一年	(貞享五)	計二八二石九八一合	正

写真・表・図

883	378	18	頁 番号	誤	893	892	889	888	〃	〃	〃	886	頁 行
写 379	表 48	図 3		太平洋プレートによるよる 森戸左衛門尉 鶴沢清七供養塚	辰鼓楼が落成し、 時報台が落成し、 「辰鼓楼」と名付けられた。	11	16	14	6	〃	10	8	6
				ダブリにつき二字抹消 ダブリにつき六字抹消 鶴沢清七供養碑	一月二日 辰鼓楼が落成した。 現存する時計台である。			(二月に版籍奉還し六月藩知事拝命)			上巳の節句というのに 暁七ツ時(午前四時) 午前二時	一九四〇か所 三月三日	
								(二月に版籍奉還を建白し六月版籍奉還同 月知藩事拝命)			一〇字抹消 暁七ツ半(午前五時) 午後二時	一九〇四か所 九月三日	

誤

誤

正

正